

老年看護方法論

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 相馬 一二三 准教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	2	区分・時間数	講義 22.5 時間
期 間	後期		
単 位 数	2 単位		

・学習方針（講義概要等）

高齢者の健康障害は、生活習慣を反映した個別性があることを学ぶ。また、健康障害の要因をアセスメントし、高齢者の QOL の向上に向けた看護を学ぶ。さらには、根拠をもち看護実践ができることを重視する。高齢者のヒストリー聴取の技術、高齢者のバイタルサイン測定の特徴、尿失禁のある患者の看護、脳血管障害のある患者の看護（麻痺・嚥下障害のある人の看護）および認知症のある人の看護を学ぶ。

・教育成果（アウトカム）

高齢者に特徴的な健康障害や生活機能の観点からのアセスメントを学ぶことで、目標志向型の看護実践を行うための基礎的な知識を習得できる。また、高齢者を統合的に捉えることで高齢者のニーズに応じた看護実践の方法を理解することができる。さらに、高齢者が生活する多様な場を理解することで、保健医療福祉と連携し看護師の役割を理解し、調整役を果たすための基礎的な能力を身につけることができる。また、高齢者の持てる力を引き出す援助の方法を学ぶことによって、高齢者の尊厳と QOL を支える看護実践の方法を身につけることができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

ディプロマ・ポリシー：1. 2. 3. 4. 5. 7. 8.

・到達目標（SBO）

1. 高齢者の身体的・精神的・社会的特徴について学び、看護実践を行う上で、基礎的な知識・技術・態度が理解できる。
2. 対象の生活機能に視点を当てた看護過程の展開を学び、持てる力を引き出す援助の方法が理解できる。
3. 高齢者に特徴的な健康障害と生活上のリスク（転倒・嚥下障害・認知機能の低下など）を学び予防する看護を説明できる。
4. 高齢者の生活の場の移動することを理解し、継続看護の必要性和チームアプローチの必要性を説明できる。
5. 高齢者の尊厳と QOL を支える看護について考察できる。
6. 高齢者のエンド・オブ・ケアライフの看護のあり方を述べることができる。

・授業日程

(矢) 東 2-B 講義室

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	授業内容/到達目標
9/18	水	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>高齢者のヒストリー聴取</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイを実施し、ヒストリー聴取を経験することで、高齢者の理解を深めることができる。 ・高齢者を尊重する態度を身につけることができる。
9/25	水	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>感覚器障害のある高齢者への看護 (白内障・老人性難聴など)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感覚障害を学ぶことでコミュニケーションの方法を考えることができる ・グループワークを行うことで、感覚器障害のある高齢者のリスクとその看護について深く考えることができる
9/30	月	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>排泄障害のある高齢者への看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・便秘・下痢のメカニズムを学びアセスメントすることで援助方法が理解できる ・便秘・下痢のある高齢者の自尊心を傷つけない態度についてグループワークによって理解を深めることができる
10/2	水	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>排泄障害のある高齢者への看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尿失禁の病態のメカニズムを学ぶことでアセスメントの方法が理解できる ・尿失禁のある高齢者の自尊心を傷つけない援助方法についてグループワークで考えることができる

10/7	月	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>高齢者の看護における看護過程の考え方と展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の生活行動モデルを学ぶことで、アセスメントの方法が理解できる ・ 病態・生活機能関連図が理解できる
10/9	水	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>高齢者の看護における看護過程の考え方と展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 目標志向型の「看護の焦点」の考え方が理解できる ・ 個々に応じた看護計画が理解できる
10/28	月	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>摂食・嚥下障害のある人の看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 摂食嚥下のメカニズムをe-ラーニングによって理解できる ・ 事例を基にアセスメントできる ・ 看護の焦点と援助内容を列挙できる
11/7	木	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>脳血管障害のある人の看護過程の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事例を基にアセスメントできる ・ 看護の焦点と援助内容を列挙できる ・ グループワークを行い、援助のあり方の理解を深めることができる
11/12	火	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>リハビリテーションを必要とする看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の骨折の背景とその要因が理解できる ・ 術前の観察・看護のポイントが理解できる
11/19	火	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	<p>リハビリテーションを必要とする看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 術後の観察ポイントを列挙できる ・ 看護のポイントが理解できる ・ 合併症（せん妄など）の発生要因と発生予防について説明できる ・ グループワークを行い、多職種とのチームアプローチの必要性が理解できる

11/21	木	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	慢性閉塞性肺疾患（COPD）のある患者の看護 <ul style="list-style-type: none"> ・ e - ラーニングによって COPD のメカニズムが理解できる ・ COPD のある高齢者の観察の内容が理解できる ・ COPD のある患者の看護のポイントと評価の視点が理解できる
11/26	火	3	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	薬物療法を行っている心不全のある高齢者の看護過程の展開 <ul style="list-style-type: none"> ・ e - ラーニングにより心不全のメカニズムが理解できる ・ 心不全の病態と特徴を理解できる ・ 心不全のアセスメントができる ・ 心不全のある高齢者の看護のポイントと評価の視点を列挙できる
12/3	火	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	認知症防する看護 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症・うつ病の要因を理解できる ・ e - ラーニングによって認知症のある人の看護について説明できる
12/5	木	4	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	認知症患者の看護の実際 <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症の人が地域で生活するための方法を理解できる ・ 住み慣れた知己で生活するための地域での取り組み・問題を考えることができる
12/11	水	2	地域包括ケア講座	相馬 一二三 准教授	エンド・オブ・ライフケア <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の尊厳と QOL を支える看護について DVD を視聴し考えることができる

・教科書・参考書等

教：教科書

参：参考書

推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ナーシング・グラフィカ 老年看護学(2)高齢者看護の 実践 第4版	堀内ふき他	メディカ出版	2016

推	看護に活かすカウンセリング I コミュニケーションスキル・対象の生 き方を尊重した健康支援のた めのアプローチ	伊藤まゆみ	ナカニシヤ出版	2014
推	死を前にした人にあなたは何 ができますか？	小澤武俊	医学書院	2017

・成績評価方法

定期試験 80%、レポート 20%とし評価する

・特記事項・その他

【事前事後学修の具体的内容及び時間】

事前学習については、各回最後に提示する次回講義の事前学習用予習ポイント・課題を含めて取り組むこととし、各回最低 30 分以上を要する。なお、初回については、「高齢者のこころの状態には、どのようなことが影響すると思うか、また、こころを理解するための方法」をレポートにまとめて提出すること

【講義の工夫】

学生の判断能力を養うために健康障害の事例を基に CBC（コンセプト・ベースド・カリキュラム）を実施する。（気づきから看護援助に結び付ける）

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】

- ・授業の最後（15 分前）に行う確認問題は、その都度、回答・解説する（数回実施する）。
- ・提出されたレポートは、採点后コメントを付して返却する。

【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】

看護師（別表 3）：専門分野Ⅱ 老年看護学

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター（VPL-FWZ60）	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ（P-100）	1	講義用資料投影